

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年3月30日

保護者等数 25
回答 19
回答率 76%

立川市ドリーム学園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2	1		・広いとはいえないが、人数的には問題ないと思う。 ・歩行器が使えない。 ・広い活動スペースです。 ・個室(クールダウン・個別・少人数)があると良いと思います	主にプレイルームで療育を行っていますが、活動のねらいに合わせて、場を変えたり、グループに分かれるなど、工夫して取り組んでいます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		1	・適切だと思う。 ・職員の方みんな適切な対応をしていただいています。	指定の人員基準を満たすとともに、理学療法士、臨床発達心理士の助言を受けて業務にあたっております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(注 i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	6	2		・車いすの子もいるので、段差や階段など、もっとバリアフリーになったら良いなど感じる。 ・2階への移動が車いすだと大変。 ・バリアフリーにはなっていないと思います。(階段) ・バギーのお子さんもいるのでエレベーターがあった方がよいと思う。 ・もっとバリアフリー化が必要エレベーターなど	建物は昭和57年に竣工したのもで、施設のバリアフリー化が難しい状況ですが、子どもの発達特性に応じた理解しやすく取り組みやすい環境を設定しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	4			・古いので、どうしてもすごく清潔そうには見えない。 ・建物の劣化 ・余計な物を置いていないので活動しやすいです。	子どもの発達特性に応じた安心できる環境を設定しております。毎日、療育後の清掃、食事前の消毒等を実施しております。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(注 ii)が作成されているか	18			1	・適切に作成されています。	保護者からの聞き取りや行動観察からニーズを把握し、個別支援計画(児童発達支援計画)を作成しております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19				・適切に設定されていると思います。	-
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19				・適切に行われています。	個別支援計画に基づき支援を行っております。
	8 活動プログラム(注 iii)が固定化しないよう工夫されているか	16	3			・先生方がよく工夫していて1人1人を見て指導してくださっていると感じる ・毎日違うプログラムをしています。	子どもたちの発達特性に配慮した安心してわかりやすい環境や課題を提供しております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7	4	2	・年中はないと思われます。 ・近隣の同じ年頃の子と交流できる機会がほしかったです。 ・年長さんは保育園交流があるが、ほかの子供は関わりが少なく感じます。 ・保育園交流で、保育園側の子供達が自分達なりに障害について理解をし、自らお手伝いを申し出てくれたことに嬉しく思いました。 ・年長さん以外でも交流できるといいと思います。 ・もう少し交流ができると良いなと思います。 ・交流をもっと増やしてほしいです。 ・年長児以外でも機会を作ってほしい。	現状では年長児の希望者のみ、公立保育園との交流を実施しております。今年度は近隣の公立保育園年長児が来園する形での交流を1日実施しました。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18			1	・初めに細かい説明がありました。	入園の契約時に説明を行っております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17	1		1	・説明されました。	面談を実施し、個別支援計画の内容を保護者と共有しております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(注 iv)等)が行なわれているか	15	2		1	・こちらが質問をして答えていただく感じです。	毎日の連絡帳や面談、療育見学、療育参加等を通じ、発達の課題や生活上の工夫など、保護者とともに考えています。また、「家庭宿題」等を実施しています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19				・連絡ノートでもそうですが、バスの乗り降りの時や、会った時など細かく教えてくださり助かる。 ・毎日連絡帳に細かく書いていただきありがたいです。	-
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19				・面談なども適度だと思うし、助言などよくしてくださってありがたい。 ・面談以外でも質問や不安なことに答えていただいています。	-

	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・よく連絡もとりあえて、連携も取れているし、関係も良好だと思う。 ・定期的な集まりで連携がとれていると思います。 ・保護者会は別物で、先生達はノータッチという印象を受けます。 	保護者会や父の会が定期的実施されており、その都度支援を行っております。負担感が募らずに有意義な集いの場になるように支援について工夫してまいります。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17	2		<ul style="list-style-type: none"> ・何かあった時にはその日に電話をいただけて、とても迅速に対応いただいています。 	できる限りその日のうちに対応してまいります。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の連絡帳で情報伝達できています。 	-	
	18	定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページはありませんが、会報で行事予定など発信しています。 	定期的に園だより、保健だより、行事案内等を発行しております。自己評価の公表は平成30年度から実施しております。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	18			<ul style="list-style-type: none"> ・注意していると思います。 	個人情報の取り扱いには十分注意しております。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練をしています。 	感染症及び緊急時対応についてはマニュアルを作成し、看護師が中心となり対応し、防犯についても日頃から注意を払って対応しております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練をしています。 	非常時災害対策として避難訓練を毎月実施している他、災害を想定した訓練も机上で実施しております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日とても楽しそうです。 ・行ってしまえば楽しく過ごせているようです。行く前は気が乗らないことが多く感じます。 ・毎日楽しく通所しています。 ・とても楽しみにしています。 	今後子どもの発達、興味関心にそった発達支援を実施してまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	18	1			<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。 ・きめ細やかな対応に満足しています。 	保護者のニーズや子どもの発達のニーズに応じた事業を実施してまいります。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
 - ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
 - iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。
 - iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。
- この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。